

# 地域科学技術振興関係 平成17年度予算額について

## 文部科学省事業

〔単位：百万円〕

事 項	平成16年度 予算額(A)	平成17年度 予算額(B)	増減額 = (B) - (A)
地域科学技術の振興	12,873	14,055	1,182
1. 地域科学技術振興事業費補助金	12,400	13,600	1,200
知的クラスター創成事業 (地方自治体の主体性を重視し、知的創造の拠点たる大学、公的研究機関等を核とした、関連研究機関、研究開発型企業等による国際的な競争力のある技術革新のための集積(知的クラスター)の創成を目指す。 原則1地域あたり5億円程度/年×5年間、18地域 ・産業クラスター計画との更なる連携強化 ・地域の人材育成支援 ・平成14年開始12地域は、中間評価の結果を踏まえた事業実施)	9,000	10,000	1,000
都市エリア産学官連携促進事業 (地域の個性発揮を重視して、大学等の「知恵」を活用して新技術シーズを生み出し、新規事業等の創出、研究開発型の地域産業の育成等を目指す。 ・継続実施分 18地域 ・新規地域の採択 8地域 ・今年度事業終了地域の一部を発展型へ(モデル事業) 5地域、1地域あたり2億円/年)	3,400	3,600	200
2. 地域先導科学技術基盤施設の整備の推進 (地方公共団体が行う、地域の特性やポテンシャルを活用した先導的研究に資する基盤施設の整備事業に対して支援を行う。)	400	380	20
3. その他	73	75	2

## 独立行政法人科学技術振興機構事業

(独立行政法人の運営費交付金中の推計値)

〔単位：百万円〕

事 項	平成16年度 予算額(A)	平成17年度 予算額(B)	増減額 = (B) - (A)
地域科学技術の振興	8,725	9,963	1,238
地域結集型共同研究事業 (地域として企業化の必要性の高い分野の個別的研究開発課題を集中的に取扱う産学官の共同研究事業。大学等の基礎的研究により創出された技術シーズを基にした試作品の開発等、新技術・新産業の創出に資する企業化に向けた研究開発を実施する。)	4,921	4,675	246
地域研究開発促進拠点支援(RSP)事業 (大学等の研究成果を積極的に発掘し、その成果を活用するため、科学技術コーディネータからなる専門家チームを結成し、研究成果の育成等を図る。 (新規採択終了、平成17年度事業終了))	524	308	216
研究成果活用プラザ(重点地域研究開発推進事業) (研究成果活用プラザ(全国8か所)において、地域における新産業の創出に資するコーディネート活動、技術開発活動、ベンチャー支援活動を展開し、技術移転を強力に推進する。 ・シーズ育成試験の実施 ・産学官連携支援データベース等の提供 ・サテライトオフィスの設置 等)	3,280	4,980	1,700

## 文部科学省事業及び独立行政法人科学技術振興機構事業の合計

(独立行政法人の運営費交付金中の推計値を含む)

〔単位：百万円〕

事 項	平成16年度 予算額(A)	平成17年度 予算額(B)	増減額 = (B) - (A)
地域科学技術の振興	21,598	24,017	2,419

平成17年度予算案額の合計が一致しないのは、四捨五入によるものである。